

令和 8 年 7 月 27 日

報道機関 各位

地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業中間シンポジウム【8/21】
「地域で育て、輝く。山陰と教師のみらい」

◆本件のポイント！

- 島根大学、島根県立大学、島根県教育委員会、鳥取県教育委員会の四者が主体となって開催するシンポジウムです。
- 山陰地域のこれからの教員養成の在り方について、参加者の皆さんで考えていきます。
- 島根県、鳥取県の教員を志望する学生が、これまでの活動で学んだことについてプレゼンするポスター発表も行います。

◆本件の概要

文部科学省の「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」に採択された取り組み(R6～10年度の5年間)の一環として、今後の山陰地域の教員養成の在り方について考えるシンポジウムです。島根大学、島根県立大学、島根県教育委員会、鳥取県教育委員会の四者が連携しながら、教員養成にむけて取り組んでいる事業をそれぞれの立場から説明するとともに、山陰地域の教員養成の未来について参加者の皆さんとも一緒になって考えていくことを目的としています。

◆本件に関する写真



(大学生が高校を訪問し、教育学部での学びを伝え、高校生と交流を持つ高校訪問の写真)

◆概要内容

開催日：令和8年8月21日(金)

時間：11時～15時

実施会場：くにびきメッセ 小ホール

◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学教育学部 原 丈貴

電話：0852-32-6340

メール：thara[at]edu.shimane-u.ac.jp

【添付資料： ☒あり(1枚) ☐なし】

地域で育て、輝く。 山陰と教師の未来

シンポジウム

島根大学・島根県立大学 連携事業

過疎・少子化に直面する山陰地域における
志望・養成・採用・研修段階の一貫した取組による
教師の質保証

山陰地域における教員養成の現状や、
地域と大学・教育委員会が連携して取り組む
教員養成の未来について考えるシンポジウムを開催します。
高校生・大学生・学校関係者・教育委員会関係者など、
多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



山陰の教育と
未来を、
一緒に考え、
つくっていく。



日時

2026年8月21日(金)

11:00~15:00(受付開始 10:30)



会場

くにびきメッセ 小ホール

〒690-0826 島根県松江市学園南1丁目2-1

※当日は別の大きなイベントも予定されていることから、
お車でのご来場は控えください。



定員

150名(事前申込制)



対象

- 高校生 ●大学生
- 学校教職員 ●教育委員会関係者
- 教育に関心のある方



参加費

無料

お申込み方法

島根県の方はこちらから



鳥取県の方はこちらから



申込締切 2026年8月10日(月)

フォームからお申込みが難しい場合は、
お問い合わせ先のメールアドレスにご連絡ください。

プログラム

11:00
~12:10

- 地域枠事業全体概要・山陰地域の教員養成の現状の説明
- 島根大学 事業概要説明
- 島根県立大学 事業概要説明
- 山陰地域の高校生の進路意識調査報告

12:10~13:10

昼休憩

13:10
~13:50

- 学生ポスター発表(地域枠に関連する活動報告)

13:55~14:05

小休憩

14:05
~14:25

- 島根県教育委員会・鳥取県教育委員会
「これからの教員養成に期待すること」

14:25
~15:00

- パネルディスカッション
「教員養成から考える山陰の未来」

15:00

閉会

主催

島根大学・島根県立大学

共催

島根県教育委員会・鳥取県教育委員会

お問い合わせ先

島根大学 教育学部附属教師教育研究センター(地域枠担当:山崎)

TEL: 0852-32-9866

メール: yamasaki-makoto@edu.shimane-u.ac.jp